

## 【業界初 0歳からの紐通し】 指育フェルトシリーズ おそらのハンカチ



(意匠登録済)

ご購入いただき本当にありがとうございます。

子どもが将来、自分の可能性を誰よりも信じ、欲しい未来を手に入れる力、諦めない力を身に付けることを目指してこの教材を考案しました。

### 夢を叶える器用なカラダと諦めない強いココロ

この両輪を兼ね備えていって欲しい

「やりたい」を叶える身体作り

「できた」の積み重ねは大きなやる気

幼少期からの家庭の自律から社会の自立へ！！

一つで何通りにでも展開できる。そして子どもたちに愛してもらえるものになってほしい。教材たちをどうぞ可愛がってあげてください。

教材について詳しく解説していきますので、ゆっくりしっかりご覧いただきご活用していただけたら嬉しいです。

ご不安なこと・ご不明なことなどはいつでもご連絡くださいね。 [info@angelicmile-baby.com](mailto:info@angelicmile-baby.com)

中島優子

= この教材から得られる結果 =

## オリジナルソング「おそらのハンカチ」

### 1) 色の認識(赤・青・黄)



世の中にはたくさん色があり、多くの組み合わせがあります。  
色を早く知ることのメリットは自分のココロを扱うことに役立ちます。  
また身の周りのことに興味を持つこと。これはこの先の興味関心にも繋がります。  
毎日、目にしている事象に親子で伝えあうこと。  
小さなうちからこの環境を手にしてください。

### 言葉の獲得 魔法の3ステップ

赤⇒Tシャツ・紐・スカーフ 手にしたときに言葉にして聞かせてみてくださいね。

《予告》

①遊びのきっかけ作り 「赤いTシャツだよ。」

《現在形》

②遊びのきっかけ 「赤いTシャツだねー。はいどうぞ。」

《過去形》

③おしまいの合図言葉 「赤いTシャツ楽しかったねー。お片付け。」

①～③までの3ステップを0歳から丁寧に行うことで2歳になった時の語彙力は劇的に増加傾向が見られます。

発語は身体作りも大きく関係してきますので、気になる方はこちらを参考にしてください。

## [0歳からのオンラインプログラム](#)

大切な我が子のココロを守り、思いやりを育てる「origami ココロワーク」を参考に！！

[「origami ココロワーク」のPDFはこちらから](#)

### 2) 器用な肩と器用な指先が手に入る

器用な指先は肩の発達から…

手を目いっぱい振ることで肩の可動域を広げます。

①左右 (8か月ごろ～)



②上下 (1歳ごろ～)



③頭上で左右(2歳ごろ～)



2歳を過ぎたら ③の動きを完成に向けて取り組んでみてください。  
この動きが完成してから、鉛筆などのワークに入っていきます。  
ここが鉛筆判断の元となります。  
指先が育っていないのにワークなどは修行の域だと考えています。

### [指先の発達に向けてのお話動画\(とびだせななみ号\)](#)

## 3)鉛筆・箸の基本動作が育つ

先程もお伝えしたように鉛筆、お箸が持てるようになるには肩の発達が必須です。  
それと合わせて指先の活動も行っていきます。洗濯干しを实际体験するのが一番ですが



### ①本教材を活用

洗濯クリップが付属されていますので、Tシャツや靴下などを取り付けしてくださいね。  
おそらのハンカチマットからはみ出して、子どもの遊びをドンドン展開してみてください。

子どもの遊びを制限しない。  
ここがポイントです。子どもの遊びは枠をはみ出す。

想像力を枠内で納めない。  
ドンドン膨らませていってくださいね。

## ②洗濯パンチを追加

まだうまくできないお子様は…

プラスチックの洗濯パンチをいくつか準備してください。

ばねが柔らかいものや固いものがあるので、一度お母さんが比べてみてくださいね。



洗濯パンチを入れる箱にはさむだけでも十分遊べちゃいますからね。

## ③色と指先 ダブルで学べるランドリーハンガーを活用

色と洗濯パンチのセットになっているおススメのものはこちら



ランドリーハンガーで検索

### ③付属のスカーフを使って

付属のスカーフを洗濯物に見立ててパンチで挟む遊びもおススメ色分けなんかしてみたり。



#### 【新学期シリーズ】子どもの意欲を育む洗濯パンチ

#### 4) 0歳児からの紐通しにより、目と手と脳の協応動作

先程もお伝えしたように鉛筆、お箸が持てるようになるには肩の発達が必須です。それと合わせて指先の活動も行っていきます。



スカーフを使っての紐通しは少し高度になります。

始めは補助が必要かもしれませんが、子どもたちは通す作業が大好き！！

慣れちゃうと黙々と作業をし続けます。

出来たからと、次へステップアップ・・・ばかり考えず、しっかりと遊びを堪能させてくださいね。

目と手と脳の協応運動にもってこいの活動となります。

1歳を過ぎたら、協応運動をドンドンさせていきましょう。この時の遊びは成長に大きく差ができます。

8か月ごろから可能な方法は、スカーフではなく紐にすること。

紐やロープなどの先5センチほどをセロテープで巻いて固定するとよりやりやすくなります。うまくテープが貼れない場合は、書類綴じの紐を利用してみてくださいね。



書類綴じ紐はおススメですから、是非見つけたら手に入れておいてくださいね。

## 5) 着替えのはじめの一步



そろそろ着替えができるかな～なんて、靴下を履かしたり、ズボンを引っ張ってみるように促したり…徐々にできるようになってきている着替え

そんな着替えの一番のポイント…総仕上げに近いのは

ボタン止め

これができると着替えが自分でできた！！という満足感が得やすい。

もちろん大人側の事情…笑

ボタンのまえにやって欲しいことがある。  
ボタン止めというだけでも、大変なのに…

いきなり手と目を胸の前で作業をすること。

そんなの大変に決まっているじゃん！！ということで

## 1歳から胸の前での作業をプラス



Tシャツに紐を取り付け、首から下げます。

胸の前での活動を繰り返すことで、着替えのボタン止めの準備ができます。  
視線の向け方、手の使い方がスムーズであると、あとはボタンを留めるだけ。

ボタン止めの練習に専念することができるようになりますよ。

誕生秘話のお話は[こちら](#)から

•年齢によって使い続けられるおもちゃが少ない。

⇒すぐに年齢アウトし、不要になる。

•無駄に装飾が多い。

⇒無意味に可愛すぎるため、子どもの興味が散ってしまう。

•子どものアイデアに遊びが膨らむ要素が少ない！！

⇒遊び方が決まっていて、イメージが膨らみにくい。

## •一番はじめの知育玩具になろう糸通し

⇒ある程度の年齢からしかないのはなぜ??

もっと良い教材はないだろうか…

子どもの想像力が膨らむ教材はないだろうか…

年齢に合わせて遊びが展開できる教材はないだろうか…

と探して研究した結果、出来上がった教材たち。

今日から家族の一員にして向かい入れていただきありがとうございます。

未永く使っていただくと本当に嬉しいです。

もっと詳しく子どもを伸ばす活用法をお知りになりたい方はご連絡くださいね。

あなたとあなたのお子様が更に幸せな親子の時間を過ごすきっかけになりますように…

出逢っていただき本当にありがとうございます。

私はいつも気にかけています。

お困りごとがあるとき、嬉しいことがあるときなどまたご一報をいただければと思います。

中島優子